

議会を傍聴して

ちよびや一言

●失墜した町政の信頼回復に最善を

一般質問では4議員が町政に係る公金横領問題を取り上げていました。行財政改革で町民に負担をお願いしているさ中、横領額は約2億5千万円にもなり、町の年間予算の4%に匹敵します。

事件の原因究明と責任の所在を明確にし、町民の批判を真摯に受け止め、謙虚に反省し、今後は会計チェック機能の強化や管理体制の改善など再発防止策を講じて、失墜した町政への信頼回復に最善を尽くしてほしいと思います。



(弥生区 有松 弘美 さん)

●関係者の英知に期待します

全町民注視の下で、9月議会が開かれました。前代未聞の公金横領事件。町民の関心の高さは当然ですが、傍聴者が10名足らずであったのは…?

しかし、質疑の内容は真剣そのもので、張り詰めた議場の空気からは、事件を解決し終止符を打とうとする意志がひしひしと感じられました。質疑の中で「町民には一切責任はない」という言葉を関係者は厳粛に受け止め、ゆめゆめ、責任の一端を町民に転嫁することのないよう、関係各位の英知に期待します。



(中山西区 二羽 浩 さん)

表紙の紹介

7月19日と20日、新延小学校4年生は校内キャンプを行い、猛暑の中、お母さんや先生と一緒に作ったカレーライスを食べたり、そうめん流しや(写真右)、すいか割りなどを楽しみました。

表紙は食事の後、地元の消防団第5分団の指導で放水を体験したときの様子です。初めての経験に、子どもたちは大喜び。団員から「火を扱う時は気をつけてね」と指導をうけ、防火意識も高まった校内キャンプになりました。

(新延小学校 PTA)



議会を傍聴しませんか

受付は、当日議会事務局で行います。
不明な点は、お尋ね下さい。

次回は、12月議会です。
議会事務局 42-2111 (内線 331)

編集後記

◆異常気象のせいでしょうか、台風シーズンなのに、今年は九州に上陸しませんでした。有難いことです。

◆9月定例議会が閉会しました。一般質問の多くは、職員の公金横領事件に関するものでした。1日も早く解決を図りたいものです。

◆10月7日と8日に今年のノーベル賞の発表があり、物理学賞を南部陽一郎氏、小林誠氏、益川敏英氏、化学賞を下村脩氏の4氏が受賞されました。停滞気味の日本、久々の朗報ですね。(久保田 正之)

発行責任者

議会議長 仲野 守

編集スタッフ

委員長 香原 暹

副委員長 松本 典子

委員 原 哲也

委員 久保田正之

委員 栗田 幸則

委員 毛利 喬